

TAKE FREE

八代の民俗芸能・祭りを知るならこの1枚！

DENDEN PRESS

2025
June
No.42

お祭りでんでん館 エントランスホール リニューアル！

坂本町の物産販売もあるよ！

5月31日(土)・6月1日(日)

10:30~13:30

名物ぼたもちの販売もあるよ。
ぜひ来てね。



エントランスに展示してあった飛び出す絵本を自由に動かせるようにして、テーマ展示ができるようになったんだ。

第1弾として「坂本町の文化財」を紹介するよ。無形民俗文化財を紹介しているお祭りでんでん館としては「八代・芦北のセタ綱」「鮎俣地区雨乞い踊り」「久多良木地区棒踊り」「鶴喰地区棒踊り」を押しきたいなあ。

それから坂本といった外せなのが製紙産業なんだ。何と明治時代に近代的な製紙工場が坂本につくられたんだよ。東肥製紙株式会社って言ったんだ。知ってた？

製紙工場って八代駅のところにあるでしょって思う人もいるかもね。実は、元々は坂本町にあった工場が手狭になって八代工場がつくられたんだよ。坂本の工場は後に西日本製紙株式会社になって一九八八年まで坂本町の主要産業の一つだったんだ。新しくなったでんでん館、見に来てね。



でんでん丸

エントランスがリニューアル
第1弾
坂本町の文化財紹介
5月30日(金)~10月26日(日)

6/1(日)~6/28(土)

かさ ぼこ せい おう ぼ
笠鉾西王母



まつりちゃん

笠鉾スタンプ



美人の西王母を紹介するなら、お祭りでんでん館のアイドルのわたしが紹介しなきゃね。
西王母は、元々は大きな力を持った半獣の恐ろしい姿をしていたことは前にも紹介したよ
ね。その後西王母が持っていた陰と陽の力の内、陽の力を持つ^{とうおうふ}東王父が別につくられて(力が
半減したわけ)、美しい姿をした西王母へと変わっていったのよ。



笠鉾西王母を出す通町には、西王母の着物が何点が残っているけど、内側を見てみると、寄附
した通町の人の名前が書いてあるのよ。「厄晴記念」って書いてあるものもあるわ。厄年を無事
に過ごすことができたお礼と、これからの残りの生涯を健康に過ごせますようにという願いを込
めて寄附されたのかもね。

「西王母様」「西王母さん」と呼ばれて大切にされている西王母は、今年修理される予定なの。
これ以上美しくなったら負けちゃうわ(ノ口ノ)ｼｼｼ…な～んて思っちゃうけど、本当は楽しみだわ
(^_-)-☆



かぐらちゃん

かぐらちゃんの「でんでんつれづれ日記⑤」
泥だらけも縁起物～鏡が池^{ふな どり しん じ}鮒取神事～

気温が高い日が増えてきましたが、みなさんお元気ですか？さて、今回は、4月29日昭和の日に行われた鏡が
池^{いんにやく}鮒取神事のお話です。これは、鏡町にある印鑰神社の春季大祭の神事で、締め込み姿の男性たちが鏡が池に入
って鮒や鯉を捕まえて神様に奉納するんです。当日は、鮒取神事の担い手である締め込み姿の男性たちが鏡が池
に入ると、鮒や鯉を捕まえたり、泥をつけるために子供たちを追いかけまわしたりとた
いへん盛り上がりしていました♪ここで泥をつけられると、無病息災になるといわれてい
るので、私も少しだけつけてもらいました。これで一年間安心です♪以前は1月7日の池
に氷が張る中、行われていたんだそうですよ😊

実は鮒取神事の前には、午前中から神幸行列が行われているんです。神幸行列の道中、
^{かきはら}碓原子子ども会おざや名所や芝口大^{おざやふし}鞆^{ふし}が披露されるので、ぜひ見てみてくださいね♪



問合せ 市立博物館
34-5555



お祭り博士



中津道阿弥陀堂の本尊
木造阿弥陀如来立像

球磨川豪雨災害における文化財被災
調査を進める中で、中津道阿弥陀堂の本
尊から貴重な銘文が見つかりました。銘
文を紐解くと、坂本が交通の要衝として
中世の名和氏や相良氏から注目された
重要な地域だったことが明らかになり
ました。本講座では、坂本での仏像調査
から見てきた最新の調査成果を紹介
します。

とき 6月15日(日) 10時～11時
ところ お祭りでんでん館 会議室
講師 市立博物館 学芸員 石原 浩
定員 40人 事前申込不要

「仏像調査から見えてきた坂
本の歴史と文化」中津道阿弥陀
堂の阿弥陀三尊像を中心に

イベント情報・おしらせ

やつしろ文化財講座②

